

「校長かわら版」

No10

令和2年6月29日 校長 高倉 満

6月25日 佐藤裕太先生 校内研(提案授業)お疲れさまでした。



□学校が再開して日常が少しずつですが戻りはじめています。確かに慌ただしい状況の中、校内研を予定通りに実施することに対して、ご意見をお持ちの先生方もいたと思います。でも、この状況の中で先生方が協力をしてやることに意義があったと思いますし、佐藤先生の授業、先生方の協議の様子を見て、やって良かったという気持ちは強くなりました。佐藤先生が研究授業を迎えるまでに粘り強く、細やかに準備されたことは子どもたちの思考のスムーズな流れに繋がったと思います。佐藤先生も「先生方から自分が気づかなかった視点から意見をもらい、本当にやって良かった」と言ってくれました。また自分の提案授業を先生方の授業につなげてほしいこと、ICT活用についてもさらに深めていきたいと前向きな気持ちを示してくれました。今後についても意欲的に取り組んでくれると期待しています。研修部会でも、今回の研究授業は若い先生はもちろん経験豊富な先生方にもプラスになると意見がだされました。また協議会でたくさんの意見が先生方から積極的に出てくること、一つ一つが前向きな意見であること、これこそが浮羽中職員集団の力だと共通認識できました。大変嬉しく思います。井手指導主事からも協議会の雰囲気を変えていただきました。次の第2回研究授業は10月22日を予定しています。授業者は1年長先生(社会) 2年秋吉先生(音楽) 3年中島先生(英語)を予定しています。指導案検討会も9月17日に計画しています。

次回に向けて、参観体制や協議会の在り方、抽出生について等、検討をしていくこともあります。これからも職員で力を合わせて授業改善に取り組んでいきましょう。